

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	佐世保市	代表者名	宮島大典
担当者部署	DX推進室	連絡先電話番号	0956-24-1111
担当者役職	主任技師（電気）	担当者氏名	諸國敬
		連絡先E-mail	jjyhou@city.sasebo.lg.jp
住所	857-8585 長崎県佐世保市八幡町1番10号		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	オープンデータとデジタル田園都市国家構想、スマートシティ、市民共創、EBPM、データマネジメント、BPR等と、システム導入時のオープンバイデザインの考え方など、どのような関連性があるかご説明いただきました。また、現場の職員も共感できる事例や、商業振興における、ビジネスモデルの変容の身近に感じれる事例の紹介などもいただき、多方向の関係者から「わかりやすい」と言葉が多く聞かれたため。
アドバイザーへの要望事項	3回目で支援を終了していただくためありません。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年12月1日	支援・助言(実地)	有	令和5年1月24日	1178
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和6年2月1日	支援・助言（オンライン）	13時15分	15時15分	
				活動時間（分）	120
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン	最寄駅	なし	
	所在地	なし	最寄駅からの交通手段	なし	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	---------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員(周辺自治体含む、オンライン併用)	43人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	原課で仕事を楽にし、変革対応を行いたい機運が高まっているが、データの利活用や統合作業が全体最適化に貢献できることの認識がなされていない。データ整備がEBPMやオープンデータの推進等に貢献する重要なファクターであることの認知度が低くEBPMを進める事だけが求められ、前準備ができていない状態がある。マインドチェンジの研修は複数回行われているが、うまく浸透できていないことが最大の課題。研修などを通じて成功体験も職員に積ませたいが、課題が上手く収集できていない。3回目は管理職メイン	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データの利活用がしやすい機運が一定ある状態。また、マインドチェンジを行い、全体最適化を後押できる機運がある状態を幅広い役職の職員に理解してもらっている状態。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	オープンデータとデジタル田園都市国家構想、スマートシティ、市民共創、EBPM、データマネジメント、BPR等と、どのような関連性があるかご説明いただきました。また、現場の職員も共感できる事例や、商業振興における、ビジネスモデルの変容の事例もご紹介いただき、業務内容を整理しながら、メリットを感じつつデータを公開する機運を高めるご支援をいただきました。	

支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	業務内容を把握しながら、「まずは問い合わせ対応を楽にしよう」といった、全体最適化を後押できる機運がある状態を参加者の多くに理解してもらっているになったと考えます。 ※引き続きマインドチェンジや機運が下がらないように内部でも啓発活動を行っていこうと思います。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない 具体的なものはないが、データの利活用がしやすい機運の醸成ができたと考える。 今後問い合わせや情報公開により業務が楽になるという観点から成果がでると期待しています。
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	研修参加者以外の職員のマインドチェンジ。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 まだまだ各市町におけるオープンデータの認知度が低く、公開による効果の認知が低いことがわかった。 アンケートについてはアンケートに回答があった者の分だけ送付とします。(集合視聴等では代表者のみ回答とのこと)	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	長期的にはデータマネジメントが行き届き本質的な議論を常にできる姿。 データの民主化が進んでいる町。	

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

